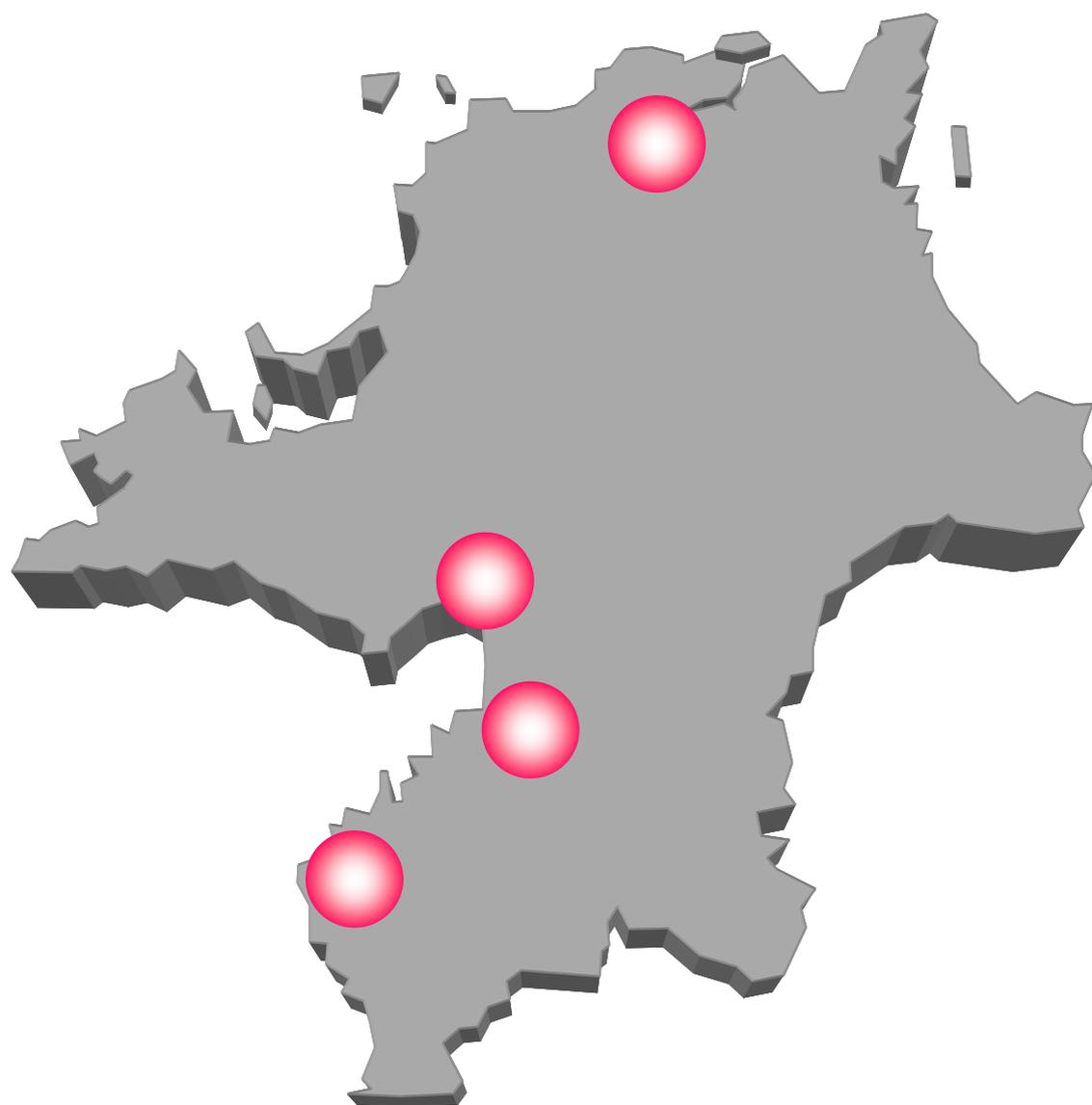


令和4年度
業務報告



福岡県工業技術センター

はじめに

現在、グローバル化の進展、少子高齢化の進行、コロナ禍、デジタル化やDXの動き、脱炭素化、資源価格・物価の高騰など、県内企業を取り巻く環境は大きく変化しています。このような中、変化に対応し持続的に成長発展していくためには、競争力を強化し利益拡大に資する新技術・新製品の開発や生産性の向上が重要です。

福岡県工業技術センターは、中小企業を中心とする県内企業を技術面から総合的に支援して成長・発展へ導き、その積み重ねを以て県内産業振興に貢献することを使命としています。そして、「研究開発」をはじめ、「人材育成」、「技術相談・試験分析」や研究会・講演会等の「交流・連携」、「情報発信」を基本業務と定め、これらを有機的に組み合わせることで、効率的・効果的な支援に努めています。

また、「“創る”を“共に”福岡の未来(あす)をひらく技術拠点」をキャッチフレーズに、技術支援のハブとして、将来を見据えながら、企業の“創る”に寄り添った総合的な支援を目指して取り組みを進めているところです。

本報告書は、福岡県工業技術センターの4つの研究所である、化学繊維研究所、生物食品研究所、インテリア研究所、機械電子研究所が令和4年度に実施した基本業務をまとめたものです。同時発行の研究報告書とあわせて参考にさせていただき、私どもセンターの積極的な活用につなげていただければ幸いです。



令和5年10月

福岡県工業技術センター 所長 吉海 和正

目 次

第1章 概要

1-1	沿革	1
1-2	組織と業務	1
1-3	令和4年度の方針	2
1-4	職員構成	3
1-5	土地及び建物	3
1-6	支出決算額	3
1-7	工業所有権	4
1-7-1	令和4年度に登録された特許	4
1-7-2	令和4年度に公開された特許	4
1-7-3	令和4年度までの特許総数等	4
1-8	視察・見学等	5
1-9	研究課題評価委員会	6
1-10	受賞・表彰・学位取得	7
1-11	職員派遣研修	7

第2章 研究開発

2-1	研究開発テーマ	9
2-2	実用化事例	27

第3章 人材育成

3-1	基盤人材育成	29
3-2	研究開発人材育成	32
3-2-1	実施講座	32
3-2-2	受託研修	33
3-3	セミナー、講習会等	34
3-4	企業技術者以外の受け入れ	36

第4章 技術相談・試験分析

4-1	技術相談	37
4-2	技術相談事例	41
4-3	提案申請支援	44
4-3-1	採択された事業提案申請支援	44
4-3-2	事業提案申請支援(地域別集計)	45
4-4	依頼試験	46
4-5	依頼加工	48
4-6	設備使用	49
4-7	主要設備	54
4-7-1	令和4年度購入備品	54
4-7-2	主要備品	58

第5章 交流・連携

5-1	技術研究会	76
-----	-------	----

5-2	福岡県工業技術センタークラブ	77
5-2-1	先端技術シンポジウム	77
5-2-2	生産性向上研究会	79
5-2-3	ナノテク・材料技術部会の活動	79
5-2-4	バイオ技術部会の活動	80
5-2-5	デザイン部会の活動	80
5-2-6	機械・電子技術部会の活動	81
5-3	外部委員、審査員等	82
5-3-1	講師の派遣	82
5-3-2	外部委員	84
5-3-3	審査員等の派遣	87
5-4	研究開発コーディネート	90
5-5	企業訪問	90
5-6	産業技術連携推進会議の活動	90

第6章 情報発信

6-1	刊行物	92
6-2	研究成果発表	92
6-2-1	主な誌上発表	92
6-2-2	主な口頭発表	93
6-2-3	主なポスター発表	96
6-3	マスメディア報道	98
6-4	会議・イベントの開催	101
6-4-1	研究成果発表会	101
6-4-2	地域セミナー	102
6-5	展示会への出展	103
6-6	メールマガジン	104
6-7	ホームページ	104

参考資料(職員名簿)

福岡県工業技術センター職員名簿	105
-----------------	-----